

# CASBEE<sup>®</sup> 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)トラスコ中山プラネット南大阪	階数	地上4F
建設地	大阪府堺市堺区石津北町81-1の一	構造	RC造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	35人
気候区分		年間使用時間	1,800時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年4月 予定	評価の実施日	2013年12月1日
敷地面積	10,374 m <sup>2</sup>	作成者	西山尚希
建築面積	6,347 m <sup>2</sup>	確認日	2013年12月1日
延床面積	20,481 m <sup>2</sup>	確認者	三好裕司



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 2.1**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質**

**Q のスコア = 3.4**

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 4.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.9

**LR 環境負荷低減性**

**LR のスコア = 3.8**

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7





LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「トラスコ中山」「堺の地域性」双方のものづくりの精神を表現し、PR施設としても機能:「クラフト感」工房らしさを外観・内装で表現(錆物ルーバー、外装タイル、漆喰壁等)</li> <li>地震時に機能できる免震倉庫: 免震構造、浸水対策(床レベル設定)、インフラバックアップ機能(発電機、太陽光パネル等)</li> <li>倉庫の機能性・作業性に配慮: 床コンクリートの品質確保、倉庫内環境(クーリング、自然採光、等)</li> </ul>		0
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>事務所室内環境に対して、特に吸音に配慮。西日制御は、西側開口部にブラインド設置と2階部の張り出しより遮蔽を行っている。照明器具はLED照明器具を採用し、屋光センサー・人感センサーにより細かい照明制御が可</p> <p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>屋上に300kw太陽光パネル設置、ナイトバグ、免震層を利用したクールチェューブ等、自然エネルギーを積極的に活用するとともに、災害時における倉庫の機能維持にも寄与する設備とした。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>執務空間・階高で広く自由度の高い空間とし、内装を「モノづくり」をコンセプトに漆喰や木製フレーム等で特徴的な空間とした。免震構造を中心に躯体や仕上等耐用性に配慮し、荷重対応も十分なものとした。</p> <p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>節水型便器の採用や広大な緑地に対する散水を雨水再利用水槽を設け、雨水に頼る設計とした。また、高炉スラグ骨材をマスコンクリート(基礎、地中梁)に使用した。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>積極的な緑化、中庭テラス、生垣による特異性確保、緑地と一体的な擁壁、様々な緑の手法を用いた。また、ものづくりの地域性を表現するため、錆物ルーバー・特徴的なタイル・漆喰壁等、「堺らしさ」のある景観を追求した</p> <p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>倉庫という施設用途から多くの車両出入りがあるため、十分な荷捌きスペースの確保や出入口のブライトの設置等、交通負荷軽減や安全性の確保に努めた</p> <p>光害への対策もフェックストにより十分な配慮を行っている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

1. 建物概要	建物名称	(仮称)トラスコ中山プラネット南大阪新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区石津北町81-1の一部	2.1	A
	主用途/延床面積	工場 / 20,480.84 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	4	
省エネ対策	4	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	3	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目		スコア	評価点
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.9	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
	外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体 3.0	4
			住居・宿泊部分 0.0	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	3.4	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	4.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	5.0	
	効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	3.8		
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	4.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	3.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	3.0	3
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.4	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	3.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
免震構造、太陽光パネル(320kw)、クールチューブ	災害時(地震時等)に機能することができる倉庫を目指す
特に配慮した事項	
「トラスコ中山のものづくり精神」、「堺というものづくり文化」双方を建築で表現し、様々な緑の手法により周辺の景観をリードする建物。地震時への配慮をすることで、災害対策により機能維持可能な倉庫建築	